

≡ ほけんだより ≡ 5月

令和4年5月6日
北綱島特別支援学校
保健室



新年度が始まり1ヶ月が経ちました。ゴールデンウィークで少し休養できたでしょうか。新しい環境にも徐々に慣れ始めてはいると思いますが、疲れが出ている子も多いように感じます。5月は、校外学習もありますので、体調管理に気をつけて学校生活を送れるようにしましょう。



<<5月の予定>>

***5月25日(水) 尿検査(2回目) 対象: 2次検査対象者、1回目の未提出者**
→採尿パックが追加が必要な場合は、事前に担任までご連絡ください。
→尿検査の容器等が余った場合は、担任までご返却ください。

***5月30日(月) 心臓病検診 対象: 小1、中1、高1、前年度欠席者**
→対象者には、4月初めに調査票をお配りしています。
→タイツは足首を出しにくいので避けてください。
→手首や足首に電極、胸部にパットをつけるので、跡が残る場合があります。

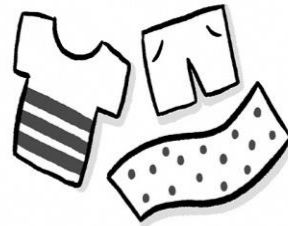


春夏の衣服におすすめの素材とは!?

5月になると、日差しが強くなり、暑く感じる日も増えてきます。この時季をなるべく快適に過ごすために、衣服の素材に目を向けてみませんか。



衣類に最も多く使われている素材。肌触りが良く、吸湿性や通気性に優れているため、Tシャツやブラウス、下着、タオルなど幅広く使われている。



通気性がよく、涼しい着心地が特徴。



化学繊維の中でよく使われている素材。綿が混ざったものもある。最近は、汗を吸っても素早く乾いて、サラッとした着心地が続く「ドライ(速乾)Tシャツ」も人気。

こもり熱や発熱で体温が上がる場合、クーリングのために保冷剤等を使用する場合があります。ご家庭で使っている保冷剤を学校でお預かりすることもできますので、ご希望の際は担任までご相談ください。



新しく看護師が増えました!

の だ し あり
野田 詩織 さん

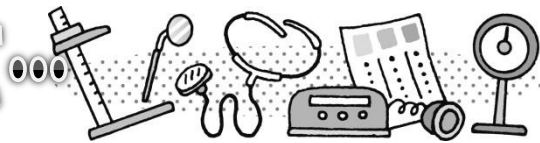


～臨床指導医交代のお知らせ～

らいずの丘診療所 池谷紀代子先生がご退任され、5月よりつづきの家診療所 石塚文広先生になりました。



健康診断の結果について



定期健康診断の結果は、所見があった場合のみ、校医と相談し「受診のおすすめ」をお渡ししています。

学校で行われる健康診断は「スクリーニング」といって、病院でされる診断とは異なり、病気が疑われる症状を見つけることが目的です。そのため、「受診のおすすめ」をお渡ししても、病院で詳しくみてもらった結果「異常なし」と診断されることもあります。あらかじめご承知おきください。

健康診断が全て終わりましたら、健康手帳に結果を記入し、ご家庭へお渡しします。

「受診のおすすめ」を受け取った方は、受診した結果を学校へお知らせください。また、すでに受診して治療が済んでいるもの、あるいは定期通院をして治療中の場合にも、「受診のおすすめ」をお渡しすることがあります。その際にはお手数ですが、その旨を記載していただき担任へご提出ください。

夏に向けて
知っておきたい!

虫による健康トラブル

これから夏にかけては虫が活発に活動する時季です。虫による健康トラブルを予防するためには、草むらに入らない、長袖・長ズボンを着用する、虫除けスプレーなどの対策が有効です。以下に、例として3種類の虫について紹介します。



チャドクガ



幼虫・成虫ともに毒針毛があり、触れてから2～3時間で赤く腫れ上がって痒くなり、発熱やめまいが起こることもあります。皮膚についたら流水で時間をかけて洗い流し、症状が重くなる前に皮膚科を受診しましょう。

マダニ



ヒトの皮膚をかんで血を吸いますが、その際に「重症熱性血小板減少症候群」などのさまざまな感染症を媒介します。また、一度かみつくと1～2週間ほど離れません。発見したら無理に取らず、すぐ受診したほうがよいとされています。

セアカゴケグモ



かまれた部位は激しい痛みを感じた後に腫れ、痛み、発汗、発熱などの全身症状が現れます。医療機関での早急な診察・治療が必要です。おとなしいため、不用意に触るなどしなければかまれることは少ないようです。

